

(講習規則第4条第2項の証する書面)

誓 約 書

私は、次の理由で「警備業務従事証明書」の発行を受けられませんでした。別添の履歴書記載のとおり、

- 最近5年間に当該警備業務の区分に係る警備業務に従事していた期間が通算して3年以上である者
- 警備員等の検定等に関する規則に規定する2級の検定（当該警備業務の区分に係るものに限る。）に係る合格証明書の交付を受けた後、継続して1年以上当該警備業務の区分に係る警備業務に従事している警備員
- 警備員等の検定等に関する規則附則第3条の規定による廃止前の警備員等の検定に関する規則に規定する2級の検定（「旧2級検定」という。）（当該警備業務の区分に係るものに限る。）に合格した後、継続して1年以上当該警備業務の区分に係る警備業務に従事している警備員

であり、警備員指導教育責任者及び機械警備業務管理者に係る講習等に関する規則第3条に規定する受講要件を充足していることを誓約します。

理由 所属していた警備業者（ ）が、
既に廃業している。
 次の事情による。

山梨県公安委員会 殿

令和 年 月 日

住 所

氏 名

生年月日 年 月 日

記載要領

- 1 は、該当する場合に、レ印を付けること。
 - 2 2級の検定に合格している警備員については、当該合格証明書又は当該合格証（旧2級検定に係るもの）の写しを提出すること。
- 備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。